

# 厚生労働省 業務ガイド 2018



MINISTRY OF  
HEALTH, LABOUR  
AND WELFARE



ひと、くらし、  
みらいのために

## ひと、くらし、みらいのために

職員が一丸となり、国民にとってあるべき厚生労働行政を推進していく。  
その想いの支柱として掲げられたキャッチフレーズです。

### CONTENTS

- P04 事務次官からのメッセージ
- P05 人の一生を支える仕事
- P07 医政局
- P09 健康局
- P11 医薬・生活衛生局
- P13 労働基準局
- P15 職業安定局
- P17 雇用環境・均等局
- P19 子ども家庭局
- P21 社会・援護局
- P23 老健局
- P25 保険局
- P27 年金局
- P29 人材開発統括官
- P31 政策統括官(総合政策担当)
- P33 政策統括官(統計・情報政策担当)
- P34 大臣官房
- P37 組織図
- P38 所在地他

## 事務次官からのメッセージ

厚生労働行政は、「ゆりかごから墓場まで」という言葉に象徴されるように、一人ひとりの一生に寄り添う、最も身近な行政です。

医療、介護、子育て支援、年金改革、労働、福祉など、主な分野を列挙するだけで、どれほど国民生活に密着していて、どれほど幅広い分野に取り組んでいるかということを感じていただけたと思います。また、現在、政府を上げて取り組んでいる「働き方改革」においても中心的な役割を担っており、若者・高齢者、女性・男性、障害や難病のある方など、誰もが安心と生きがいを感じられる「全ての人が活躍できる社会」の構築に向けて、日々仕事をしています。

世界に誇ることのできる国民皆保険、皆年金の仕組みを維持し、健康先進国として「世界」を牽引するとともに、高齢者や障害者をはじめとした住民が、やりがいと生きがいを持ってその人らしく暮らせる「地域」を創っていく。厚生労働省の業務は、幅が広く、責任の重い、ダイナミックな行政であると言えます。言い換えれば、「厚生労働省から世の中を変えるチャンスがある」ということでもあります。

現在、日本は少子高齢化という大きな課題に直面しています。その中で、厚生労働省の果たすべき役割は大きく、予算は31兆円と国の一般歳出の半分以上を占めています。今を生きる国民の皆さんだけでなく、皆さんの子ども世代や孫世代である将来の国民の皆さんにも「この国に生まれて良かった」と思ってもらえるよう、厚生労働省職員約32,000人が一丸となって、国民に信頼をされる仕事をしていきたいと思えます。



厚生労働事務次官  
蒲原 基道

# 人の一生を支える仕事

すべてのライフステージを厚生労働省とともに  
厚生労働省のミッションは、生まれてから老後まで、一人ひとりが安心して一生を送ることができる社会をつくること。それは、同時に日本の経済発展の基盤を支えることでもあります。ひととくらしを見つめ、未来にわたってこの国を支えていくために。様々な取組を進めています。

## 医療

すべての人のための医療を目指して

▶ P07 \_ 医政局

国民皆保険を守り、日々の安心を次の世代へ

▶ P25 \_ 保険局

## 健康増進・ 疾病対策

国民の健康を力強く支える

▶ P09 \_ 健康局

## 医薬品・ 食品の 安全

医薬品と食品の安全を守る

▶ P11 \_ 医薬・  
生活  
衛生局

## 雇用環境 改善

誰もが活躍し、仕事と  
生活を両立できる社会へ

▶ P17 \_ 雇用環境・  
均等局

## 労働条件 確保

働く人の生活、安全、  
健康を守る

▶ P13 \_ 労働基準局

## 雇用 政策

自分らしく  
「働く」を実現する

▶ P15 \_ 職業安定局



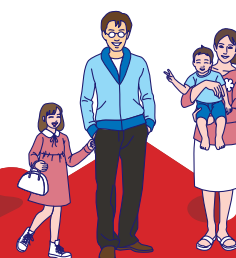
赤ちゃん



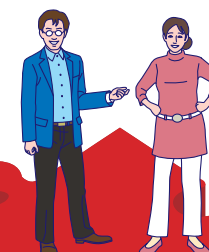
子ども・学生



社会人



結婚・出産・子育て



定年



老後

## 子ども・子育て支援

未来をつくる子どもたちのために

▶ P19 \_ 子ども家庭局

## 職業能力 開発

明日を拓く人を創る

▶ P29 \_ 人材開発統括官

## 障害者 支援/ 社会・援護

地域共生社会の実現に向けて

▶ P21 \_ 社会・援護局

## 介護保険

住み慣れた地域での  
介護を実現する

▶ P23 \_ 老健局

## 年金

「世代間の支え合い」を  
100年先まで  
続けるために

▶ P27 \_ 年金局